

【解答にあたっての注意】

- 一 専門試験は、史料解読と日本史学の二つからなる。
- 一 史料解読の試験は、問一と問二の二問を解答しなさい。
- 一 日本史学の試験は、問題文の指示に従って解答しなさい。
- 一 解答は問題ごとに別紙の答案用紙を用い、いずれも縦書きで記しなさい。なお、答案用紙の右側に「史料解読」で用いる答案用紙（二枚）、「日本史学」で用いる答案用紙（二枚）の区別を指定しているので、従うこと。

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解読 科目

問一 次に掲げる史料は、名古屋大学附属図書館所蔵「高木家文書」に含まれる貞享五年（一六八八年）の古文書である。冒頭と末尾のみ翻刻し、中心となる部分を抜萃し、写真版①②として示した。この史料を読んで、設問に答えよ。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(一) 写真版①について、二行目の「仕候付」より前の部分を翻刻せよ。

(二) 写真版②について、傍線①、②、③を翻刻し、①②③は語義を簡単に説明せよ。

(三) この史料によると、二種類の鉄炮AとBがあると分かる。史料に記されたそれぞれの名称と、用途とを述べよ。

(四) この史料の差出者である高木新兵衛と、宛名の加藤兵内とは、それぞれのどのような立場の人物と考えられるか、傍線④を根拠に述べよ。

(五) この史料では、村々で必要とされていた鉄炮が一定数「取上ケ」となっている。なぜそのような無理が行われようとしていたのか、貞享五年Ⅱ元禄元年という時期を手がかりに、述べよ。

問二 別紙の史料は、一八九五(明治二八)年に出版された井上毅の遺稿集『梧陰存稿』への西園寺公望の書き込みの一部である。別紙史料上段から下段途中までが井上の文章で、西園寺の書き込みは*の位置に書かれておりその内容は別紙史料の下段である。これを読んで、以下の問いに答えよ。

(1) 井上毅と西園寺公望について、それぞれ知るところを述べよ。

(2) 井上は「支那の経学」はなぜ必要と主張しているのか。その主張をまとめよ。

(3) 西園寺は「支那の経学」についてどう考えているのか。その主張をまとめよ。

(4) 「支那の文字(漢字)」を学ぶことに対する井上と西園寺の意見の相違を説明せよ。

(5) 井上毅は第二次伊藤博文内閣において文部大臣を務めた(在任期間は一八九三年三月七日から一八九四年八月二九日)。その後任の文部大臣が西園寺公望であり、その西園寺は一八九九年の高等師範学校卒業証書授与式において、「而シテ世間或ハ尚東洋ノ陋習ニ恋々シ之ヲ改ムルニ憚ルノ徒往々之アリ。偏局卑屈ノ見解ヲ以テ忠孝ヲ説キ、或ハ古人奇僻ノ行フヲ慕ヒテ人生ノ模範ト為サント欲スル者アリ。此等ハ文明ノ進途ニ障碍ヲ与フル少カラス」と述べた。これは前任者である井上のような思考を指しているものと考えられる。このような明治二〇年代の思想状況の相違について、知るところを述べよ。

出典…『西園寺公望傳』別巻二(岩波書店、一九九七年)

別紙

博士前期課程

大学院入学試験問題

2025年度第2期

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解読

(一般入試・社会人入試)

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

博士前期課程

大学院入学試験問題

2025年度第2期

一般入試・社会人入試

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 日本史学 科目

問 次の八つの語句の中から三つを選び、それぞれについて説明せよ。

日本三代実録 公出挙 竹崎季長 惣無事

松前藩 和宮 モダンガール マツカーサー

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 東洋史学

試験科目 漢文文献読解 科目

問題) 下記の文章を現代日本語に訳しなさい。

(解答は答案用紙に記入すること。この用紙の余白を下書きに使用してよい。)

才學識三者得一不易而兼三尤難千古多文人而少良史職是故也〔中略〕史所貴者義也而所具者事也所憑者文也〔中略〕非識無以斷其義非才無以善其文非學無以練其事三者固各有所近也其中固有似之而非者也記誦以為學也辭采以為才也擊斷以為識也非良史之才學識也〔中略〕能具史識者必知史德德者何謂著書者之心術也夫穢史者所以自穢謗書者所以自謗素行為人所羞文辭何足取重〔中略〕蓋欲為良史者當慎辨於天人之際盡其天而不益以人也盡其天而不益以人雖未能至苟允知之亦足以稱著述者之心術矣而文史之儒競言才學識而不知辨心術以議史德烏乎可哉

(章學誠『文史通義』史德)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 東洋史学

試験科目 アジア史基礎

問 次の事項の中から 4 つを選択して説明しなさい（各数行～10行程度）。
解答は解答用紙に書き、選択した事項の番号を所定の位置に明記すること。
現代日本語・中国語・英語のいずれかで解答してよい。

- (1) 賦役黄冊
- (2) モン人
- (3) 緑 営
- (4) ムガル帝国
- (5) 宦 官
- (6) 焚書坑儒
- (7) 色目人
- (8) 亀 茲
- (9) 両税法
- (10) 澶淵の盟

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 西洋史学 科目

次の (A)、(B) から 1 つを選び、その選択したテーマについて、西洋史上の
具体例を示しつつ、可能な限り幅広く論じなさい。

(A) 戦争

(B) 宗教

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 フランス語 科目

次の文章を読んで、下線部①、②、③を日本語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典：Karl Ferdinand Werner, *Les origines (avant l'an mil)*, Fayard, 1984, pp. 13-14.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 英語① 科目

以下の英文を読んで、問いに答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典：Mark Whittow, *The Making of Byzantium, 600-1025*,

University of California Press, 1996, p.194.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 英語② 科目

問 1 第 1 パラグラフの内容を日本語で要約しなさい。

問 2 第 2 パラグラフ全体を日本語に訳しなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 考古学

試験科目 考古学 科目

以下の問いにすべて答えなさい。

1. 「考古学」とはどのような学問分野なのか、簡単に説明しなさい。
2. 集落遺跡研究の意義と課題について述べなさい。
3. 遺跡出土木製品の保存処理方法について述べなさい。
4. 考古資料のデジタル化とその活用について、具体例を挙げ知るところを説明しなさい。
5. 考古学に関連する次の用語について、知るところを述べなさい。

遺跡については所在地も記すこと。

- | | |
|-------------|------------------------|
| (1) 伊川津貝塚 | (2) 牽牛子塚古墳 |
| (3) 十三湊遺跡 | (4) 神籠石 |
| (5) ミネルヴァ論争 | (6) ICOMOS (国際記念物遺跡会議) |

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 文化人類学

試験科目 文化人類学 科目

問1、 下記のテーマ群の中からテーマをふたつ選び、それぞれ具体的な事例をあげながら自由に論じなさい。解答用紙はひとつのテーマにつき、一枚使用すること。

宗教儀礼と親族組織

社会的な紐帯と分断

越境労働と多文化共生

先住民と学校教育

気候変動と世代間格差

ジェンダーをめぐる西欧と非西欧

観光開発と地域社会

超高齢化社会とケア

問2、 次の英文を読み、内容を要約しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

*出典：Finkler, Kaja, The Kin in the Gene: The Medicalization of Family and Kinship in American Society, *Current Anthropology*, Vol.42, No.2 (April 2001), pp. 235-263. (一部改変)

問3、 文化人類学のフィールドワークの特色を簡潔に述べたうえで、あなたが修士研究において実施するフィールドワークの内容について、全体の研究計画と関連させながら詳細に書いてください。
調査の目的（何を、どこまで明らかにしようとするのか）、調査項目、調査手法、調査の際の留意点や心構えについて、今日のフィールドワークを取り巻く状況を考慮しつつ記述してください。

・専門筆記試験の出題の意図

名古屋大学大学院人文学研究科の各学繫に置かれた教育プログラムに従って授業科目を履修し、研究指導を受けるにあたり必要となる十分な専門知識と研究能力を有しているかを、分野・専門ごとの論述問題によって問う。

・口述試験の実施方法や試験内容

受験者が志望する分野・専門の教員を含む複数名の教員により個別に面接（15分程度）を行い、卒業論文またはこれに代わるもの及び出身学校の学業成績等に係る試問により、当該分野・専門で修士学位論文の作成に向けた研究指導を受けるための基礎的な能力を有していることを確認する。